

令和7年12月 香美町教育委員会（定例会）会議録

【開会・閉会の年月日】

令和7年12月24日（水）午後1時30分～午後2時50分

【場所】

香美町村岡地域局3階 301会議室（香美町村岡区村岡390番地の1）

【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	前田 毅
教育委員	多田 好江
	田路 一成
	上田 美登里
	石田 雅也

事務局

教育総務課長	山田 貴広
こども教育課長	井上 修三
生涯学習課長	田中 利彦
教育総務課参事	清水 幸信
教育総務課副課長	井上 直樹
こども教育課副課長	今西 勝彦
生涯学習課副課長	中村 達也
教育総務課総務係総括係長	宮脇 秋子

【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

- 1 開会
(教育長) 開会宣言
- 2 会議録署名委員の決定
(教育長) 会議録署名委員に多田委員を諮り、全員承認
- 3 会期の決定
(教育長) 会期は本日1日限り
- 4 会議録の承認
前回会議録を会議に諮り、全員承認
- 5 教育長報告

11月27日から12月23日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事などについて資料により報告した。

6 議事

- (1) 議案第29号 香美町教育委員会公印規則の一部を改正する規則を定めることについて
議案第30号 香美町立学校及び幼稚園の入学、入園区域規則の一部を改正する規則を定めることについて
議案第31号 香美町スクールバスの運行に関する規則の一部を改正する規則を定めることについて
議案第32号 香美町立幼稚園管理規則の一部を改正する規則を定めることについて
議案第33号 香美町遠距離通学費補助金交付要綱の一部を改正する要綱を定めることについて

(教育総務課長)

議案第29号から議案第33号までの規則改正及び要綱改正の趣旨及び内容について説明

- ・香住区の小学校及び幼稚園の2次再編に伴い、規則及び要綱を改正する。
- ・議案第29号：柴山小学校、長井小学校、余部小学校、柴山幼稚園、長井幼稚園及び余部幼稚園の学校園の印と校園長の印を削除する。
- ・議案第30号：柴山小学校及び幼稚園の区域となっている3地区、長井小学校及び幼稚園の区域となっている7地区、余部小学校及び幼稚園の区域となっている5地区を香住小学校及び香住幼稚園の区域に追加し変更する。
- ・議案第31号：訓谷、無南垣、浦上、上計、沖浦、市午、梶原、浜、西、御崎の各地区を香住小学校及び幼稚園の通年スクールバスの運行区域に加える。
- ・議案第32号：柴山幼稚園、長井幼稚園及び余部幼稚園にかかる定員と学級数の規定を削除する。
- ・議案第33号：バス通学補助金の幼稚園及び小学校の対象地区のうち、町民バスを利用していた訓谷、無南垣、御崎地区を削除し、長井小学校及び幼稚園区域の三谷、大谷、大野、小原、中野、藤、八原を加える。
- ・いずれも施行日は令和8年4月1日とする。

<議案第29号から議案第33号 質疑なし>

(教育長)

議案第29号を会議に諮り、全員異議なく可決
議案第30号を会議に諮り、全員異議なく可決
議案第31号を会議に諮り、全員異議なく可決
議案第32号を会議に諮り、全員異議なく可決
議案第33号を会議に諮り、全員異議なく可決

7 事務局報告

(1) 教育総務課

○12月議会報告について・・・報告者：教育総務課長

- ・工事請負契約の締結1件、条例制定2件、条例改正5件について可決された。
- ・一般会計補正予算（香住区小学校等再編準備事業費、保育所運営費）について可決され

た。

・一般質問の概要

「令和8年度予算編成に臨む各施策：学校再編、廃校利用、不登校・いじめ対策について」
(見塚修議員)

→学校再編については、令和10年度村岡区小学校等再編に向けての会議の実施、教職員で組織する課題検討委員会での統合に向けた準備、認定こども園化に向けた支援を行っていく。廃校利用は、柴山小学校を公立認定こども園として、その他の施設は、町の施設・公民館等としての有効活用、町の施設として利活用の予定がない施設は、維持管理を継続しつつサウンディング型市場調査の実施やみんなの廃校プロジェクトへの登録をするなどし、民間事業所等による活用を検討しつつ、地域の皆様からのご意見を伺いながら利活用を検討していく。不登校については、全小・中学校に設置している校内サポートルームに計5人を配置し、学校や教育相談センター、関係機関と連携し相談体制の充実を図っていく。いじめ対策については、いじめの未然防止等に取り組み、家庭や地域、関係機関と連携し、学校長のリーダーシップのもと全職員で事案に当たること。また町長を会長とする香美町いじめ問題対策連絡協議会で、いじめ発生の状況等情報を共有し、連携を強化していく。

「体験的なふるさと教育の推進への影響について」(中村崇志議員)

→香住小への学校再編により、これまで各学校で取り組んでいた全てのふるさと教育の実施や、各地域へ出向いて体験をする学習は、大人数になった香住小学校では難しくなったが、学校にゲストティーチャーを迎え入れたりする学習に取り組んでいる。また、各地区公民館のふるさとおもしろ塾に、その地域以外の香住小学校に通う子どもたちも参加して人数も増えつつある。今後は、大人数を受け入れてくれる方や地域を探しつつ、ふるさとおもしろ塾を香住区全体に広げていき、現場で体験ができる機会を設けていきたい。

「海外への修学旅行実現の取組と旅費高騰対策」(森浦繁議員)

→将来を担う子どもたちが、海外への修学旅行で得た経験を生かし世界で活躍してほしいという思いはあるが、実施に当たっては保護者の理解、学校等の調整、安全面、費用負担など多くの課題がある。可能性は模索していきたい。物価高騰は町民全てに影響しており、特定の事業のみ補助することは考えていない。(町長)

「子育て支援の拡充：3歳児未満児の保育料の無償化について」(谷口眞治議員)

→保育料は本町独自で軽減しているほか、国・県の保育料軽減制度なども活用し、既に軽減措置を実施しており、また、同年代の子どもを自宅で保育している家庭との公平性の観点から、保育料の更なる軽減を検討することは考えていない。

「香住区小学校等第2次再編：閉校式、閉校記念事業、閉校後の施設の利活用について」
(谷口眞治議員)

→閉校式・閉校記念事業の流れを説明。閉校後の施設の利活用は、見塚議員への答弁と同じ内容により答弁した。

(2) こども教育課

○第3回香美町部活動のあり方検討委員会について・・・報告者：こども教育課長

- ・11月26日(水)に委員会を開催し、小学校4年生から中学校2年生までの児童生徒とその保護者、教職員を対象としたアンケートの結果について報告をした。
- ・部活動の地域展開の時期について協議し、令和10年度中とする結論に至った。

(3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

○スポーツ事業について

・第18回香美町小学生交流卓球大会

日時：令和8年2月下旬～3月上旬で調整中

場所：未定

種目：個人戦のみ

○小代小中学校運営協議会にかかるワークショップについて

日時：令和7年12月13日（土）午前10時～

場所：小代地域局2階 大会議室

講師：文部科学省CSマイスター 福田 範史 氏

内容：講義とワークショップ

参加者数：20名

【質疑・意見等】

(多田委員)

今回、町内では初めて小代区でされたわけですが、次に村岡区や香住区でのワークショップの予定はありますか。

(生涯学習課長)

校園所長会で提案をさせていただきたいと思っております。実施するしないというのは学校の判断になってきますが、積極的に進めさせていただきたいと思っています。

(多田委員)

町の広報でも、コミスクってこういうものですよというのは出されるけれども、なかなかご存じではない方が多いので、こういう機会がたくさんあればいいのになと聞きながら思いました。ぜひ推進していただきたいです。

8 その他

○全国学力・学習状況調査における香美町の調査結果まとめ（概要）ダイジェスト版配付

【質疑・意見等】

(多田委員)

家庭学習の時間がしっかり持てていないということも課題だということでも思ったことですが、文化会館に学習コーナーがありますけれども、最近子どもたちがよく利用しているんですね。知っている子たちもいるので、つい声をかけるんですね。『ここどう？利用しやすい？』と言ったら、『うん、ここだったら友だちと一緒に勉強の教え合いもできるし、すごくいいんだ』ということで、でも土日は早く来ないと場所がなくなる。そんな時はどうしているのと言ったら、なかなか家では勉強できないしな、みたいなことも言うんですね。同じ子ばかりではなく、結構メンバーも変わって、割と最近そこを利用されているんです。以前にも、大学受験の時にあそこで毎晩のように勉強していた子がいたんです。家に帰っても、なかなか勉強できないけれど、ここに来ればお互いに刺激し合って、情報交換しながら勉強しているということで、その頃から勉強のできる場所がない子たちが、ここに来れるということはすごくいいことだなと思ってはいますが、いかんせんやはりあそこしかない。村岡区や小代区は、そういう子どもたちが勉強できる学習コーナーみたいなものはあるのかなと思ったりするんですね。また、私は、いろいろな所に行った時には、その地域の図書館も結構見に行きまして、今年の夏に神戸市の西図書館に行った時は夏休み中でしたが、学習室が子どもたちでびっしりで、中学生・高

校生が勉強していたんですね。10月くらいに垂水図書館にも行きましたが、学校帰りのカバンを持った子どもたちでいっぱい、学習室も一人ずつブースが仕切っているカウンターテーブルもたくさんありますが満席です。こうして勉強する場所がある子どもたちは幸せだなということを手がく思っている、そう考えると、香美町では図書館まではなかなかですけども、各地区に少しそういう学習をする場所ができないのかなと。家で勉強できる環境の子ばかりではないと思うんですね。それと、子ども同士が集まったら遊ぶ子もあるでしょうけれども、そこでお互いが刺激し合ったり、教え合ったりということもできるので、何か各地区にそういう学習コーナーのようなものを作るといようなことも、少し考えていただけたらと思います。

(生涯学習課長)

図書館を設置するとなれば、学習するような場所も設けさせていただきたいと考えていますが、第3期総合計画では図書館の協議というものはございません。それとは別に、町の空き施設を活用し、図書館をどこかにできないかというところは検討させていただきたいと思っておりますし、村岡区中央公民館も建て替えの時期になってきており、その時に図書スペースを拡大させていただいたり、自習できるところを設けていくということは、今後またワークショップを開催させていただく中で検討させていただきたいと思っております。今すぐとなりますと、例えば地区公民館とか公民館の空いている施設を使って勉強するのは可能かなと思いますので、生涯学習課の中で検討させていただきたいと思っております。

(田路委員)

家庭学習がしにくい理由というのは、やはりテレビゲームとかスマホとかいろんなことがあってそれに時間をとられたり、家庭で決まりをとと言っても、家庭はいろいろですので、難しいと言われる保護者も多いんですね。子どもに決まりってと言っても、学校のようにはいかない。ですので、今言われたように、他のところでも学習できる場所や、そういうのがあればいいなと聞かせていただきました。

将来に夢が持てるということについて、割合が高くないというのは、大人の責任もあるかなと思いつながら、大人自身が夢が持っていないような今の世相の中で、子どもに持てっていうふうにも求めるのは、なかなか難しいところもありますけれども、やはり学校では、子どもに夢が持てるような教育に持っていくのが学校の大事な部分なので、力を入れていかないといけないと思います。

チャレンジプランにつきましては、香住区も学校再編で香住小学校になるわけで、これからは村岡が再編となるわけですけど、今まで進めてきたところの兼ね合いというものについては、教育委員会としても今までと同じということにはならないので、チャレンジプランの今後の生かし方について、何か示されるのかと思つたことと、チャレンジプラン総合会議と書かれていますけど、こういうところでもそんな話がでたり、最後のところは、終わっていろいろということも出ているのかどうなのか、教えていただければと思います。

(教育総務課長)

村岡区については、学校再編の準備の動きもありますけれども、4校でのチャレンジプランの実施はこれまでと同じくらいの回数でしていきたいと計画が出てきています。令和10年度からは、小代と村岡という新たな形が出てくるかと思つますが、香住との交流は移動に時間がかかってしまいますので、なかなか難しいと思つます。せつかくこれまでやっていたチャレンジプランですので、何か新しく、何かいい形で残せれたらと思つています。

○1月の定例会について

日時：1月21日(水) 午後1時30分～

場所：香美町村岡地域局3階 301会議室

○2月の定例会について

日時：2月24日（火） 午後1時30分～

場所：香美町役場本庁2階 第2会議室

※定例会終了後、総合教育会議を開催

○3月の定例会について【仮】

日時：3月23日（月） 午後1時30分～

場所：村岡地域局3階 301会議室

9 閉会

香美町教育委員会会議規則第30条の規定によりここに署名する。

令和7年12月24日

教育長

前田 毅

香美町教育委員会

署名委員

多田 好江

会議録作成者：教育総務課総務係 総括係長 宮脇 秋子